

時計付黒球式熱中症指数計



JIS B 7922(2023)適合

日射のある条件では、黒球のついた WBGT 指数計の使用が推奨されています。

出典：環境省 HP(<https://www.env.go.jp>) 内の『熱中症環境保健マニュアル 2022』を元に加工して作成 (https://www.wbgt.env.go.jp/heatillness_manual.php)

業務でも使える多様な機能 はもちろん

アウトドアやお出かけの日常使い

がしやすいデザインにこだわっています。

熱中症が気になる夏のニューノーマルとして使用いただける温湿度計です。

こんな場所での使用に！



アウトドア



工事現場

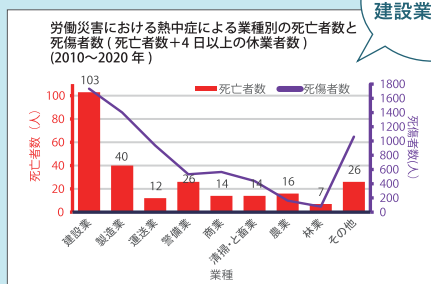
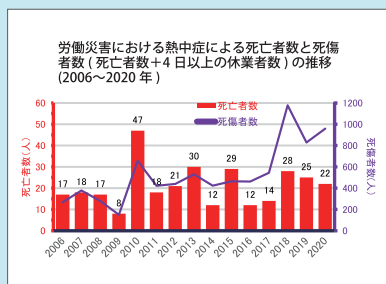


スポーツ



農作業

職場に潜む熱中症リスク



業種別では建設業が最多

出典：環境省 HP(<https://www.env.go.jp>) 内の『熱中症環境保健マニュアル 2022』を元に加工して作成 (https://www.wbgt.env.go.jp/heatillness_manual.php)

熱中症警告表示と
警告アラームで

熱中症の危険をお知らせします！

黒球ってなに??

黒球は、日射しを浴びた時に受ける熱や地面、建物、人体などから出ている熱（輻射熱）の影響を取り入れることができます。WBGTとは、人間の熱バランスに影響の大きい気温・湿度・輻射熱の、3つを取り入れた温度の指標で、人体の熱ストレスを評価したものです。

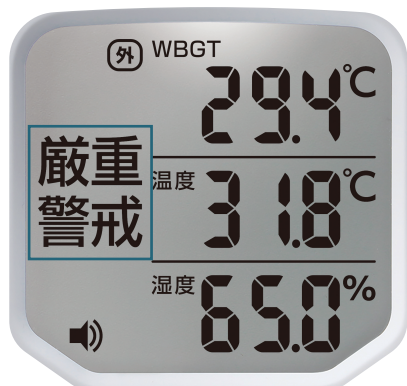
一般的な温湿度計は輻射熱の影響を測定できないため室内用として使用されていますが、黒球式熱中症計は屋外での使用に適しています。

出典：環境省 HP(<https://www.env.go.jp>) 内の『暑さ指数 (WBGT) について学ぼう』を元に加工して作成 (https://www.wbgt.env.go.jp/wbgt_lp.php)

便利な機能

熱中症警告表示

WBGTが20.0℃以上になると、熱中症の危険度を警告表示と警告アラームでお知らせします。警告アラームは10分ごとに鳴ってお知らせします。



危険	高齢者においては安静状態でも発生する危険が大きい。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
嚴重警戒	外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
警戒	運動や激しい作業をする際は定期的に十分に休息を取り入れる。
注意	一般的に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。

異なる鳴り方でお知らせ



出典：日本気象学会「日常生活における熱中症予防指針」Ver.4

※WBGT 20.0℃未満：警告表示なし、警告アラームなし
 ※WBGT 33.0℃以上：「危険」が点滅、「ピピピピ」×5回

大画面にバックライト付で見やすい！音量は「音無し」「小」「大」の3段階で切り替えることができるので、環境に合わせて調整できます。また、画面を切り替えると時計を表示することができるので、実用的です。



☀ バックライト



🔊 音量切替



🕒 時計表示

こだわりのデザイン

画面を傷つけにくい深めのエッジ、画面保護のため、アクリルパネルを取り付けました。本体色は、日光の影響を受けにくいホワイトを採用。また、屋外での使用のため、角や斜面を意識したアウトドア感のあるデザイン。



見やすい警告表示
画面を傷つけにくい構造



黒球が壁に
触れにくい形状



設置に便利

寸法：約 W62×D32×H107mm
 質量：約 65g(電池を含む)
 使用電池：リチウム電池 CR2032×1個
 JIS精度区分：クラス2
 表示範囲：WBGT 0.0～50.0℃
 温度 -9.9～60.0℃
 湿度 0.1～99.9%
 精度：WBGT 15.0～40.0℃：±2.0℃
 0.0～14.9/40.1～50.0℃：±3.0℃
 温度 20.0～50.0℃：±0.6℃
 -9.9～19.9/50.1～60.0℃：±1.0℃

精度：湿度 30.0～90.0%：±5.0%
 10.0～29.9/90.1～99.9%：±10.0%
 ※精度範囲外は目安です。
 時計 月差±30秒(常温温度20℃の場合)
 動作環境：-9.9～60.0℃
 0.1～99.9%(結露なきこと)
 風速 0.3m/s以上
 測定間隔：約20秒
 警告アラーム：大/小/無音
 付属品：カラビナ、バンド